

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 28 年 6 月 16 日 (2016.6.16)

【公表番号】特表 2015-519847 (P2015-519847A)

【公表日】平成 27 年 7 月 9 日 (2015.7.9)

【年通号数】公開・登録公報 2015-044

【出願番号】特願 2015-515248 (P2015-515248)

【国際特許分類】

H 0 3 H 9/17 (2006.01)

H 0 3 H 9/02 (2006.01)

H 0 3 H 3/02 (2006.01)

【F I】

H 0 3 H 9/17 F

H 0 3 H 9/02 G

H 0 3 H 3/02 B

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 4 月 19 日 (2016.4.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

統合共振器装置であって、
 圧電性共振器と、
 前記圧電性共振器に近接して形成される音響ブラッグリフレクタと、
 前記ブラッグリフレクタの前記圧電性共振器とは反対の側で前記ブラッグリフレクタの
 上に形成される質量バイアスと、
 を含む、統合共振器装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の統合共振器装置であって、
 前記質量バイアスがアルミニウム銅を含む、統合共振器装置。

【請求項 3】

請求項 1 に記載の統合共振器装置であって、
 前記圧電性共振器に対する電氣的コンタクトのための、或る材料で形成される、複数の
 電氣的コンタクトパッドを更に含み、前記質量バイアスが前記コンタクトパッドと同じ材
 料で形成される、統合共振器装置。

【請求項 4】

請求項 1 に記載の統合共振器装置であって、
 前記質量バイアスと音響ブラッグリフレクタと圧電性共振器とを封止する、プラスチック
 モールド充填を更に含む、統合共振器装置。

【請求項 5】

請求項 1 に記載の統合共振器装置であって、
 前記質量バイアスが約 1 ミクロンの厚みである、統合共振器装置。

【請求項 6】

ブラッグリフレクタを備えた圧電性共振器を形成する方法であって、
 基板の上に低音響インピーダンス材料と高音響インピーダンス材料との交互の誘電体層

を堆積することと、

前記交互の誘電体層の上に第 1 の共振器電極を堆積することと、

前記第 1 の共振器電極の上に圧電性層を堆積することと、

前記圧電性層の上に第 2 の共振器電極を堆積することと、

前記共振器の上に質量バイアスを堆積することと、

前記質量バイアスと第 1 及び第 2 の共振器電極と圧電性層と交互の誘電体層とをプラスチックで封止することと、

を含む、方法。

【請求項 7】

請求項 6 に記載の方法であって、

前記第 2 の共振器電極と前記質量バイアスとの間に、低音響インピーダンスと高音響インピーダンスとの交互の誘電体層の第 2 のセットを堆積することを更に含む、方法。

【請求項 8】

請求項 6 に記載の方法であって、

前記質量バイアスが堆積されるときに前記質量バイアスと同じ材料の電気的コンタクトパッドを堆積することを更に含む、方法。